市民農園の利用者を募集

市では、新規に開設する市民農園の利用者を募集します（市内在住の方対象）。

▽募集農園・区画数　①国分北二丁目家庭農園（＝案内図A）・16区画　②今里三丁目家庭農園（案内図B）・24区画　※1家族（グループ）1区画のみ応募可。応募数が区画数を超えた場合と、区画位置は抽選

▽区画面積・利用料　1区画約25平方メートル・年間①＝1万5000円、②＝5000円

▽利用期間　10月1日～平成25年2月末（予定）

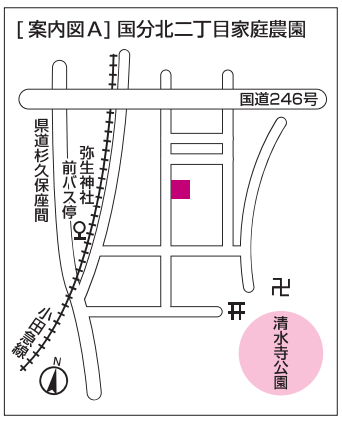
▽応募方法　郵便はがきまたは農政課窓口にある申し込み専用はがきに、住所・氏名・電話番号・希望農園名を記入の上、9月1日水～7日火（必着）に直接または郵送で〒243-0492同課へ（土日除く）。申し込み時に抽選番号をお知らせします。

▽利用者の決定　9月8日水に抽選を実施。当選した方は、9月12日日・14日火（いずれか1日）に行う説明会に出席してください。また、指定日までに誓約書などの提出をお願いします。誓約書の提出がない場合や説明会欠席、名義を変えての複数申し込みなどをした方は、利用が取り消しとなりますのでご注意ください。

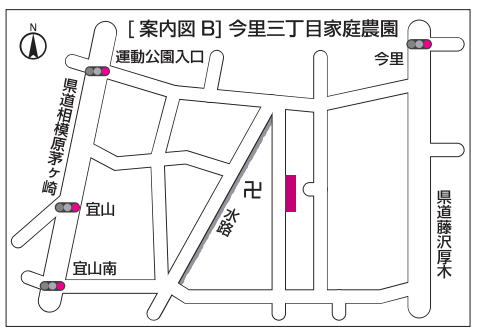
◆注意事項　農園および周辺には駐車できる場所がありません。事前に農園の場所を確認の上、申し込みを。違法駐車した方は農園利用が取り消しとなります。なお、水道や物置などの施設もありません。

問　農政課（☎235・4844）。

［案内図A］国分北二丁目家庭農園



［案内図B］今里三丁目家庭農園



援農ボランティア育成「畑の研修生」ぜひご参加ください

市では、野菜作り農家などを手伝う「援農ボランティア」を育成するため、技術や知識の習得を目的とした「畑の研修生」を募集します。

▽研修期間　10月から約1年間

▽会場　市役所と研修農場（杉久保四丁目）ほか

▽内容　座学講習3回程度、研修農場での実技指導20回程度（平日実施）

▽対象・定員　市内在住で農業に関心があり、平日の受講が可能な方・10人程度（定員を超えた場合は抽選）

▽研修費用　無料（交通費・必要な教材費などは実費負担）

▽その他　真夏の屋外作業や、雨天などで日程を変更することがあります。

申　郵便はがきまたは申し込み専用はがきに、住所・氏名・電話番号・応募動機を明記し、9月1日水～15日水（必着）に直接または郵送で、〒243-0492農政課へ。

問　同課（☎235・4844）。

9月10日は下水道の日　いろいろコンクール作品のご応募を

下水道は、住みよいまちづくりと、水質汚濁を防ぐために欠かせない公共施設です。（社）日本下水道協会では、みなさんの下水道に対する理解を深めてもらうため「下水道いろいろコンクール」の作品を募集します。

▽応募要領　下表のとおり（入賞者には平成23年3月中旬に通知）。

申　問　10月29日金（必着）で、市下水道課（☎235・9617）へ。市で取りまとめて同協会へ提出します。

下水道いろいろコンクール応募要領

部門	資格	応募規定	応募方法
絵画（ポスター）	小・中学生	B4～A2判以内。ポスターは「9月10日下水道の日」の文字を入れる。絵画には文字を入れない	作品の裏面に学校名・学年・氏名を明記。一括応募の場合は連絡先を明記
作文	小・中学生	400字詰め原稿用紙で小学校低学年（1～3年生）は3枚以内、小学校高学年（4～6年生）は4枚以内、中学生は5枚以内。原稿は自筆（HBまたはB）によるものに限る	作品にはタイトル・学校名・学年・氏名を明記。一括応募の場合は連絡先を明記
書道	小・中学生	半紙（縦32.7㌢・横24.3㌢）を縦長で使用。楷書、行書に限る。 ◇課題　小学校低学年「下水どう」、小学校高学年「下水道の役割」、中学生「下水道と環境」	作品中の左端に学年（学校名不要）・氏名を墨書き。台紙はつけない。別紙に学校名・学年・氏名を明記し作品に添えてください。一括応募の場合は連絡先も明記
標語	制限なし	郵便はがきかはがき大の用紙1枚に作品1点。応募点数に制限なし。学校（学年・学級）単位で応募する場合も、はがき大の用紙に1人1点を明記。連名での応募は不可	作品には住所・氏名・年齢・電話番号を、別紙に学校名・学年・氏名を明記し作品に添えてください。一括応募の場合は連絡先も明記
新聞（学校・学級・学習）	小・中学生（グループ可）	B4判またはA3判～模造紙大以内。用紙の片面に新聞形式で編集・制作された手作りの新聞（学校・学級・学習新聞など）。下水道の特集または紙面の半分以上を下水道をテーマに取材・編集して紙面構成されたもの。自筆・ワープロ・絵・写真入り・カラーなど表現方法は自由	作品の裏面に学校名・学年・氏名（複数の場合は、グループ名）を明記

※応募作品は未発表のものに限ります。また作品は返却しません
※入賞作品の版権、使用権および著作権は（社）日本下水道協会および（株）日本水道新聞社に帰属します

市政の現場から

祝海老名駅駅舎部自由通路完成

先月20日、4年7カ月の時間をかけて進めてきた小田急・相鉄海老名駅の駅舎部自由通路が完成し、同通路内において記念式典を実施しました。

式典では、海老名中学校吹奏楽部による記念演奏やテープカットなどが行われ、多くの皆さんの参加のもと盛大に開催することができました。

これもひとえに市民の皆様・利用者の皆様を始め多くの関係者のご理解・ご協力により、工事が進められたものであり、感謝申し上げます。

また、整備資金の調達として発行した「海老名みのり債」にご協力いただいた方々にも改めて感謝いたします。

思い起こせば7年前の平成15年12月、私が市長に就任して初めて直面した大きな仕事が、この駅舎部自由通路整備事業でした。私は、できるだけ市の負担を減らすため、担当部署へ事業の見直しを命じました。その結果、様々な困難はありましたが、市負担額を約35億円も減らすことができました。昨今の「流行り（はやり）言葉」である「事業仕分け」を先駆けて実行したということになります。

また、今回の事業に併せて小田急・相鉄で施行された駅舎改良により、バリアフリー化や乗り換え混雑の緩和などが図られ、私鉄では初めて鉄道警察隊海老名分駐所が設置されました。鉄道利用者にとっては利便性のみならず、安全性も向上することになります。

一方、JR海老名駅までの駅間地区、さらには西口地区でもまちづくりが大きく進展しようとしています。このような中、海老名駅の東西一体化を図るため、現在の駅間自由通路を改修したいと考えています。まちづくりに終わりはありません。これからも県央の拠点都市として新たなステージへ進めたいと考えています。

市長　内野　優

木造住宅耐震相談会を開催

5月31日以前に建築確認を受け、建築工事に着手した在来工法による木造住宅

▽費用　無料

▽その他　相談者には、事前に関係書類を送付します。相談当日は、建築確認通知書を持参（ない場合は、市から送付した書類を参照して平面図を作成し、持参してください）。

※訪問販売による耐震工事のトラブルにご注意ください。市が民間業者に、耐震診断や工事の戸別訪問を依頼することは一切ありません。

申　問　9月2日木～9月17日金に電話で都市計画課（☎235・9392）へ。

▽日時　9月25日土13時～17時

▽会場　市役所附属棟D・E会議室

▽定員15人

▽対象建築物　昭和56年

便利です！「えびなメールサービス」
登録はebi-i@posh.jpあて空メールを送信
詳しくは、市ホームページまたは情報システム課へ